

被害にあわれた状況		別紙のとおり		
支給を受けようとする金額	犯罪行為により失われた財産の価額	1,000,000 円		
	控除対象合計額	350,000 円		
	(内訳)			
	てん補又は賠償を受けた年月日	てん補又は賠償をした者の氏名又は名称(犯人との関係)	てん補又は賠償を受けた者の氏名又は名称(被害者等との関係)	てん補又は賠償額
	令和4年12月10日	香川一男(弁護士)	検察二郎(本人)	150,000 円
	令和5年10月5日	高松二美(弁護士)	検察太郎(子)	200,000 円
支給を受けるべき被害回復給付金の額の割合について		<input checked="" type="checkbox"/> 合意はない <input checked="" type="checkbox"/> 以下の合意がある		
その内容		施行規則第8条第1項第8号に定める他の申請人等の氏名又は名称及び住所等 (電話番号又はファクシミリ番号)		
合意の内容				
払渡しを受ける機関その他のその払渡しを受けるために必要な事項	預金口座	フリガナ: ゲンサツ タロウ 氏名: 検察太郎 住所等: 〇〇県〇〇市〇丁目〇番〇号 〇〇アパート〇号室		
	金融機関	〇〇 銀行 〇〇 支店(所) 〇〇 支店(所)		
	預金種別	1. 普通預金 2. 当座預金		
	口座番号	1 2 3 4 5 6 *		
郵便局	郵便記号: 郵便番号:			
その他の必要な事項				

○犯罪行為により失われた財産の価額記入欄

「被害状況別紙」で算出した合計の総額を記入してください。

○てん補又は賠償関係記入欄

・犯人又はその弁護士などから、被害額のてん補又は賠償を受けていない場合は「控除対象合計額」欄に「0」と記入してください。
 ・被害額のてん補又は賠償がなされた場合は内訳欄に記入した上、「控除対象合計額」欄にその合計額を記入してください。

※「てん補又は賠償」とは犯人側から被害者側に対し、損害補てん・示談・賠償金などの名目で支払われた金銭のことです。

○給付金額の割合に関する合意の有無欄

どちらかに必ず「✓」してください。

同じように今回の申請をする他の人との間(被害者間)で、支給を受ける給付金の割合について、合意がない場合は「合意はない」に「✓」を付け、次の欄の記入は不要です。

合意がある場合は「以下の合意がある」に「✓」を付け、合意した申請人等の氏名・住所・電話番号、合意の内容を記入してください。

○被害回復給付金の振込先口座記入欄

被害回復金の受取口座は、申請人本人名義のものに限ります。

原則として、被害回復給付金の支給は口座振込とさせていただきますが、やむを得ず口座振込できない事情がある場合には、その旨を記入してください。

申請書は、記載例をよくお読みの上、ご記入願います。
 添付書類については、同封の「添付書類確認シート」でご確認願います。

注意

申請書又は添付書類に虚偽の記載をして提出した者は、50万円以下の罰金に処することとされています。